

新たに開発したプロテインパン販売の新規事業を立ち上げ

会社名 有限会社パレット
 所在地 宮城県栗原市築館伊豆4-7-15
 従業員 47名
 資本金 1,000万円
 売上高 3億2,000万円
 業種 和洋菓子・パン・ジャムの製造・販売



支援を受けるにあたって掲げた事業上の目標

Before

- 新製品に関するマーケティング・ブランディングの方針を立てて、事業戦略・販売戦略を立案・実践できるようになること、事業内容と合致した知財戦略・知財マネジメントについて立案・実践できるようになること。
- 2022年度にはWeb販売により全国規模へ販売する新規事業を立ち上げる。

支援を受けてできるようになったこと

After

- 新製品に関するマーケティング、ブランディング、事業戦略・販売戦略、知財戦略の立案に取り組み、知財マネジメントの体制を整えた。
- 2022年よりHPを立ち上げて、Web販売を開始。

今後の事業展開の展望

Future

- Web販売により新製品を販売し、現在のパンの売上1億3千万円を2025年には2億3千万円まで伸長させる。
- それに向けて、本来のターゲット顧客への情報発信強化、販売促進活動を継続的に実施する。

重点支援を受けた事業や商材

通常の方法でプロテインを高配合したパン(「プロテインパン」)は、一般のパンと比べて、味・食感が大きく劣るが、プロテインを高配合しても、パンの本来の美味しさを実現できる基本的な製法を新たに見出した。

【出典】有限会社パレットホームページ

https://shop.cake-cake.net/palette_b/index.phtml

重点支援を実施するにあたって整理した課題



取り組んだ課題	課題に取り組んだ背景・理由
事業戦略の確立	具体的なマーケティング、ブランディング手法に基づきビジネスモデルを固めて事業戦略を確立する一連のアプローチを実践することで、今後の施策、行動の変化が期待できる。
知財戦略の確立	特許・商標等による知財ミックスによる新製品の保護を経験することで、重要性を認識し、今後の対応の変化が期待できる。
販売戦略の確立	事業戦略に合致した販売戦略を一連のアプローチを実践することで、既存事業とは商圏・顧客が異なる事業における、販売戦略を自ら立案・実践可能となる等の変化が期待できる。
知財マネジメントの実践	事業戦略、知財戦略、販売戦略を実行する上で、知財マネジメントは必要な要素であり、施策、行動の変化が期待できる。

重点支援を通じて受けた支援と支援を通じてできるようになったこと



支援を受けた事項	支援を通じてできるようになったこと	活用専門家
事業戦略の確立	<ul style="list-style-type: none"> ペルソナ設定の考え方について支援し、コア顧客とした設定し、リアリティのある人物像への落とし込みを経験。 キャッチコピー、ネーミング、モノグラムのデザイン、書体等の決定を経験。 	ブランド専門家
知財戦略の確立	<ul style="list-style-type: none"> 先行特許文献調査、クリアランス調査等を実施したうえで、特許出願・早期審査し、登録査定となった。 	弁理士
販売戦略の確立	<ul style="list-style-type: none"> Webやパッケージデザイン作成の支援、SNSの活用等について支援。 消費者目線、ターゲット&ペルソナを軸としての選択と集中について支援し、具体的な販売ターゲット等を想定した。 	ブランド専門家
知財マネジメントの実践	<ul style="list-style-type: none"> 営業秘密管理の重要性と対策を学んだ(レシピに対する考え方、従業員へ就業規則で秘密保持を規定、部外者立ち入り禁止の表示、メディア情報公開の危険性、全従業員の共通認識の重要性など) 出願する際には、ノウハウを開示しないように留意すること、特許出願済であるが未公開の発明の情報開示は不利益をもたらすリスクがあるので避けることを学んだ。 	弁理士

支援チーム紹介

リーダー専門家: ブランド専門家 福本陽子

活用専門家: 弁理士

知財総合支援窓口担当者: 宮城県知財総合支援窓口 片平忠夫

PO(プログラムオフィサー): 今村孝